



主催：2021ピエンナーレいしかわ秋の芸術祭実行委員会、石川県、一般財団法人石川県芸術文化協会、金沢美術工芸大学美術工芸研究所

後援：金沢市、北國新聞社

平成の百工比照

― 染織の素材・道具・技法 ―

会期

2021年10月4日(月)～11月12日(金)

時間

10時～17時(土・日・祝日・11/24は休室) 観覧料 無料

会場

金沢美術工芸大学美術工芸研究所ギャラリー

(図書館棟2階・金沢市小立野5-11-1)

(右上)△友禅染額花ぶきよせ▽(部分)／古代裂々々昔西村

(右下)△琉球紅型亀に鳥▽制作工程見本(部分)／沖縄県

(左)△津軽こぎん▽(部分)／青森県(右)弘前こぎん研究所

すべて金沢美術工芸大学蔵



金沢美術工芸大学
KANAZAWA COLLEGE OF ART



〈妖精の羽〉／福島県 齋栄織物(株)



〈琉球紅型 花に蝶〉制作工程見本(部分)／沖縄県



〈友禅染 唐子〉(部分)／古代裂今昔西村

新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催状況が変更になる場合があります。ご来場前に本学ホームページにてご確認くださいませようお願い致します。

金沢市は2009年にユネスコ創造都市(クラフト&フォークアーツ分野)の認定を受けました。本学は同年より、金沢市と共同で「平成の百工比照収集作成事業」に着手し、今日の工芸の素材や道具、技法の工程見本、製品などを収集しています。

「百工」とは様々な工芸、「比照」とは比較対照するという意味で、「百工比照」とは、加賀藩主五代・前田綱紀(1643-1724)の治世に収集された江戸時代中期の工芸の一大標本です。本事業は、その現代版として、日本に息づく工芸の継承を目的に実施しています。漆工・金工・陶磁・染織の各分野にわたるコレクションは5600点を超え、現在も収集を続けています。2016-19年度には工芸技術記録としての4K動画を作成しました。本展覧会では、このうち、染織分野の資料を特集展示します。現在の日本各地における染織の素材の豊かさや、技とデザインの様多様性をご覧いただけます。工芸の素材や制作のための道具類、制作工程・技法の見本から製品に至る一連の資料を記録映像とあわせてお楽しみください。



アクセス

- 電車：金沢駅下車
- バス：金沢駅東口(兼六園口)バスターミナル、6番のりば
 - ①東部車庫行、①金沢学院大学行、②湯涌温泉行、③北陸大学薬学部行、④北陸大学太陽が丘行、⑤駒形行(乗車約25分)
- 金沢駅東口(兼六園口)バスターミナル、7番のりば
 - ⑥湯谷原行(乗車約25分)
- 金沢駅西口(金沢港口)バスターミナル、5番のりば
 - ⑦東部車庫行、⑧湯谷原行(乗車約25分)
- いずれのバスも、「小立野(こだつ)」で下車してください。(徒歩約8分)
- タクシー：金沢駅から約20分
- 自動車：北陸自動車道
 - 金沢森本ICから約15分
 - 金沢西ICから約25分
- 航空機：小松空港から
 - リムジンバス(乗車約40分)
 - 金沢駅下車
 - (乗り換えは東口、西口からバスの場合に同じ)

お問合せ

金沢美術工芸大学
〒920-8656 石川県金沢市小立野5-11-1
TEL 平日 076-262-3519(美術工芸研究所)
土日 076-262-3531(代表)
URL <https://www.kanazawa-bidai.ac.jp>

金沢美術工芸大学
KANAZAWA COLLEGE OF ART